

簡単にできる

50MHz アンテナ 3種

モバイル用 ヘリカル

JJ2DKQ
酒井隆臣

友人とサイクリングで鹿児島をまわった際、50MHzのリグを積んで走りました。モバイル用のヘリカル・アンテナは、このときに製作したものです。

50MHzでは $\frac{1}{4}\lambda$ のホイップでも1.5mあり、自転車では少々危険です。そこで、全長60cmにおさまる電氣的に $\frac{1}{4}\lambda$ のヘリカル・アンテナを考えてみました。

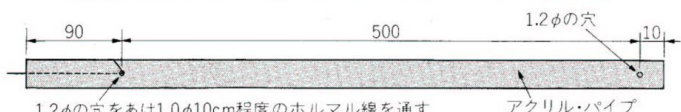
このアンテナの構造は、約 $\frac{1}{2}\lambda$ のホルマル線をアクリル・パイプにグルグルと巻き付けています。

作り方

まず、10φ 長さ60cmのアクリル・パイプを用意し、上から10mm。①、下から90mm②の2箇所にて1.2φの穴を開けます(第1図)。②の穴に20cm程度のホルマル線を通し、その下端を8D用M型コネクタの芯側にハンダ付けします。アクリル・パイプをコネクタに差し込みます。

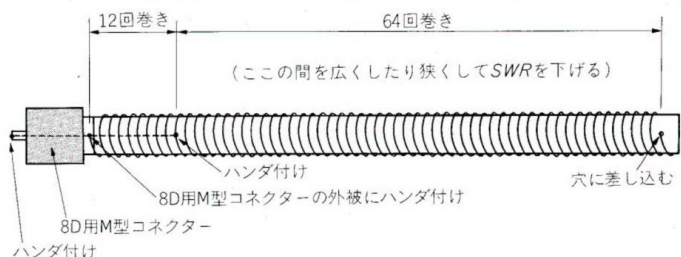
①の穴に、約3.8mのホルマル線の上端を差し、そこから下方へ76回巻いてください。64回目のところと、②の穴から出ているホルマル線をハンダ付けし、76回目(下端)はコネクタの外被にハンダ付けします(第2図)。

第1図 50MHzモバイル用ヘリカルのアクリル・パイプの加工寸法



材料
アクリル・パイプ 直径10mm…60cm ホルマル線1.0φ…4m
同軸コネクタ M型8D用…1箇 ヒンチューブ 適量
単位:mm

第2図 50MHzモバイル用ヘリカルのコイル巻き



アンテナは、これで完成です。必要に応じて、アクリル・パイプとコネクタの差し込みを固定してください。基台は、市販のものを使用します。

調整

SWRの調整はホルマル線のピッチを広くしたり、狭くして行います。アースは、自転車のボディにしましたが、1.0近くまで落ちました。

まとめ

調整が済んだら、熱収縮チューブを被せると長持ちするでしょう。自転車を走らせながら2.5Wで運用したところ、Eスポでかなりできました。

手軽に作れ、自分の都合のよい長さにアレンジできる便利なアンテナです。

CQ ham radio 1990年9月号